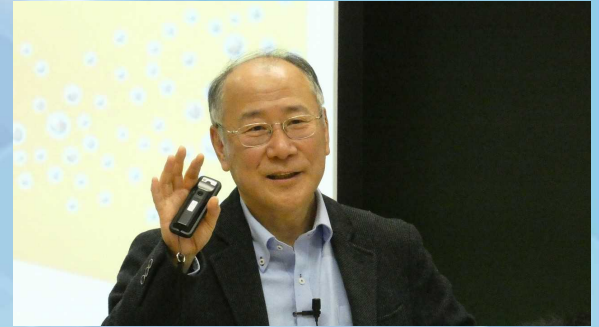


HiSEP特別セミナー

講演

水本 好彦 氏

名誉教授 自然科学研究機構 国立天文台
総合研究大学院大学



『宇宙論への招待

— 観測と理論の共進化 —』

宇宙がどうなっているのだろうかというのは、古代人から現代人にまで共通する疑問です。単なる空想ではなく観察事実を元に宇宙がどうなっているのかを想像してきました。この100年間に宇宙観はニュートンの静的宇宙からビッグバン宇宙、インフレーション宇宙へと劇的な変化をしました。宇宙を観測する技術の進歩と重力や素粒子原子核の理論の進歩がうまくそろった結果です。この観測・実験と理論の共進化は最近の生物学の急激な進化にも見られ、宇宙論に限ったことではありません。この講演では、現在の宇宙観が観測と理論の両面からどのように形成されてきたかを解説します。

日時

2020年5月28日 (木)

13:30-14:50

学部・学科問わず
参加自由です！



場所

インターネットセミナー (ZOOM) としてリアルタイム配信します。HiSEP学生以外で参加希望の方は以下までメール連絡ください。
hisep.saitama@gmail.com



主催: 埼玉大学理学部 (理数学生育成プログラム HiSEP)

問い合わせ: 埼玉大学HiGEPs支援室 [TEL:048-858-9302](tel:048-858-9302)

<http://hisep.saitama-u.ac.jp/>